

浸水に伴う通電火災対策の徹底について

台風等の影響により、広い範囲に長時間の停電が発生することがあり、停電からの再通電時には、電気機器や電気配線から出火する「**通電火災**」の危険性が高まります。

停電が発生した場合は、次の通電火災予防対策に努めましょう。



(1) 停電中は電気機器のスイッチを切り、コンセントを抜いてください。

(2) 避難のために自宅等を離れる際は、**ブレーカー**を落としてください。



(3) 再通電時には、漏水等により電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにあるかなど、十分に安全を確認してから使用してください。



(4) 建物や電気機器に外見上の損傷がなくとも、内部が損傷しているかもしれません。再通電させてから長時間経過した後に火災になる場合があるため、煙の発生等異常を発見した場合はすぐに**ブレーカー**を落とし、**119番**通報してください。

